

5月の予定

1	土	
2	日	
3	月	憲法記念日
4	火	みどりの日
5	水	こどもの日
6	木	水曜時程 委員会活動②（5校時）
7	金	水曜時程 あんぜんデー クラブ活動③
8	土	学校公開日 セーフティー教室 情報モラル指導 保護者会（タブレット配布 体育館）
9	日	
10	月	水曜時程（5時間授業） 心臓検診 9:00（1） 運動会特別時間割始
11	火	全校朝会 耳鼻科検診 8:45（1・2・3年）
12	水	尿検査（1次）
13	木	運動会係活動①（6年 5校時）
14	金	児童集会 避難訓練
15	土	
16	日	
17	月	4時間授業 全校練習（1・5・6年）
18	火	全校練習（2・3・4年）
19	水	4時間授業 尿検査（1次追加）
20	木	全校練習（1・5・6年）
21	金	避難訓練予備日 全校練習（2・3・4年） 運動会係活動②（6年 5校時）
22	土	
23	日	
24	月	5時間授業（2・3・4・5・6年）
25	火	全校練習（1・5・6年）
26	水	全校練習（2・3・4年） 運動会予行練習
27	木	全国学力・学習状況調査（6年） 運動会係活動③（6年 5校時）
28	金	開校100周年記念運動会1日目 （2・3・4年）
29	土	開校100周年記念運動会2日目 （1・5・6年）
30	日	
31	月	運動会予備日

◎今月の生活目標

「運動し、体力をつけよう」

生活指導主任

今月は、運動会を行います。子どもたちが、友達と励まし合いながら、最後まであきらめずに運動に取り組むよう声を掛けていきます。

休み時間に外遊びをする、好き嫌いなく食べる、十分な睡眠をとることで体力がつきます。

新年度が始まり1か月が経ち、生活のリズムができてきました。連休明けには、運動会練習も始まりますので、5月の連休中も規則正しい生活をこころがけてください。また、連休中も感染症予防のご協力をよろしくお願いいたします。

◎タブレット説明会について

今年度から、一人一台、タブレットを配布します。このタブレットは中野区から卒業まで貸し出しされるものです。使用の方法やルールについての説明会を5月8日（土）、土曜授業日に行います。説明会でお子様のタブレットをお渡しします。説明会は、感染拡大防止のために、子どもたちの教室とは別の場所で、学年別の入れ替え制にて行います。

日時 5月8日（土）
※兄弟姉妹がいる場合は、下の学年のお子様の時間帯にお越しください。
上の学年のお子様の分も一緒にお渡しします。

8:20～	8:50	1学年保護者
9:05～	9:25	2学年保護者
9:40～	10:00	3学年保護者
10:15～	10:35	4学年保護者
10:50～	11:10	5学年保護者
11:25～	11:45	6学年保護者
12:00～	12:20	予備時間

場所 体育館
内容 配布物の配布と簡易的な操作説明等
配布物 ○iPad（第8世代 18cm×25.5cm×2cm）
○充電アダプタ・ケーブル
○マニュアル等書類
○諸注意・留意点等の書類

◎さんすう袋について

さんすう袋の用意をよろしくお願いいたします。給食のランチ・おやつを入れる袋と同じくらいの大きさで構いません。袋の外側には、記名をしてください。

【中に入れるもの】
コンパス・分度器・三角定規・のり・はさみ

笑顔輝き やさしさあふれる 桃二小

<教育目標>



桃二
— 学校便り —

<桃二小ホームページ> <http://nk-momo2-e.a.la9.jp/>

- ◎ 考える子
- 思いやりのある子
- 元気な子



～開校100周年～

令和3年4月30日（金）

No. 2（5月号）

中野区立桃園第二小学校

校長 山崎 義弘

with コロナにおける ニューノーマルからノーマルへ

校長 山崎義弘

これからの時代の「普通」

新型コロナウイルス感染症を予防し、感染拡大を防止するための基本的な対策として、「新しい生活様式」が提唱されて約1年が経ちます。ワクチンの接種が始まりましたが、すべての人に行き渡るには、まだまだ時間がかかりそうです。また、ワクチンの効力は永遠ではないでしょう。そして、新規感染者数は4月下旬の時点で増加傾向にあります。

生命を脅かす感染症の感染源である新型コロナウイルスが私たちの周りに存在し続けるのであれば、「新しい生活様式」を継続し続ける必要があります。これからの時代、「新しい生活様式」を当たり前のこととして普通に実践していかなければならないのだと思います。「新しい生活様式」は「ニューノーマル」であり、新しい様式というより、新しい時代（これからの時代）の「ノーマル（普通）」ということなのだと感じます。専門家の方からは「今頃気づいたのか」とお叱りを受けそうですが…。

「業態転換」

あるニュース番組の中の「業態転換」という言葉に引きつけられました。民間の調査会社が、2万4,000社を対象に調べたところ、20.3%の企業が、今の事業を転換する予定があると答えた、というニュースでした。実に5社に1社が新型コロナウイルスの感染拡大を契機に商売の仕方を変えたり、新たな事業への転換を考えたりしているのだそうです。

ニューノーマルの時代にあって、学校も「業態転換」に取り組まなければならないと考えます。Google ClassroomやGoogle Meetなど、オンラインでのリモートワークが可能となる道具を活用し、学校の内外を結んでリモート授業を行っています。これに、プレゼンテーションソフトを組み合わせ、文字、動画や写真を示すことで、子どもたちにとって分かりやすい説明、授業になることでしょう。この取組には、テレビ放送、予備校や大学のオンライン授業のノウハウ、動画・画像編集の技能などが必要です。これらのことに、積極的に取り組んでいかなければならないと考えます。

子どもたちの安全のために 子どもたちが活躍する場を確保するために

プロスポーツでは、様々な感染対策がとられています。昨年度、ある国際大会が日本で開催された際、選手や関係者が会場に入る際に検温の結果も表示できるＩＤカードが配られ、会場への入退とともに健康状態が確認されたため、感染拡大を起こさず実施できたと聞きました。このニュースを見て、コンピューターで読み取る高価なＩＤカードは発行できませんが、保護者証を作成すれば、分散入場をスムーズにできると考え、昨年度の運動会で実施しました。保護者の皆様のご協力もあって、大きな問題なく進んできたと思えています。このような情報収集も積極的に行い、運動会や保護者会、災害時の引き渡しなどに応用していきたいと思っています。

4月17日の土曜授業日に、保護者の方々を3分割し、分散してお集まりいただく引き渡し訓練を行いました。新しい試みに、ご協力くださり、ありがとうございました。今後も、子どもたちの安全と、子どもたちが活躍する場を確保するために、これまでにない教育の方法を探るとともに、「分散」などの必要なニューノーマルを取り入れて実施していきます。

